

平成31年3月期 第1四半期決算補足説明資料

福山通運株式会社
平成30年8月8日

(単位:百万円/%)

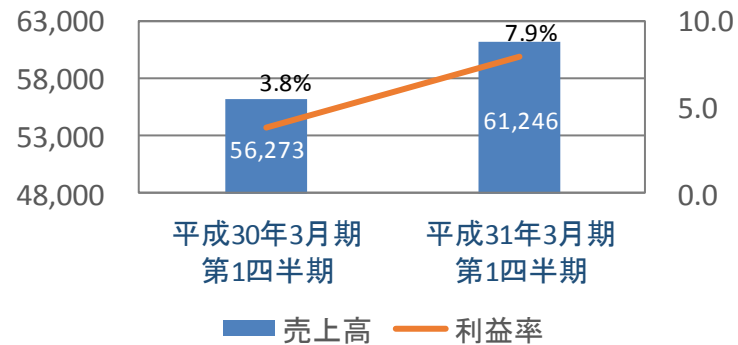
項目	平成31年3月期 第1四半期	平成30年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	69,500	64,142	108.4
営業費用	64,300	61,506	104.5
営業利益 (営業利益率)	5,199 (7.5)	2,635 (4.1)	197.3
経常利益 (経常利益率)	6,165 (8.9)	3,222 (5.0)	191.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,455	2,084	213.7

売上高は、堅調な輸送量と単価改定により、前年同期比+8.4%となりました
 営業費用は、人件費・備車費の増加や燃料価格の上昇により、前年同期比+4.5%となりました
 営業利益は、売上高の増加により前年同期比+97.3%となりました

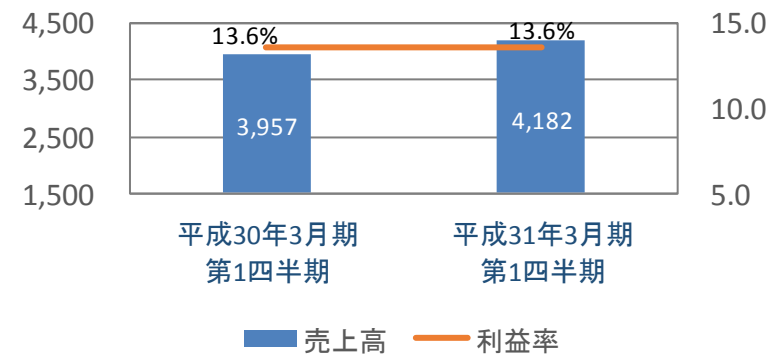
事業別売上高

(単位:百万円/%)

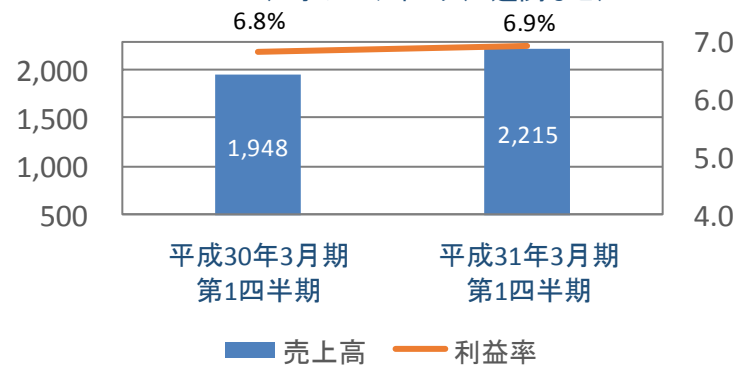
運送事業(ネットワーク・チャーター・引越など
当社グループの中核事業)



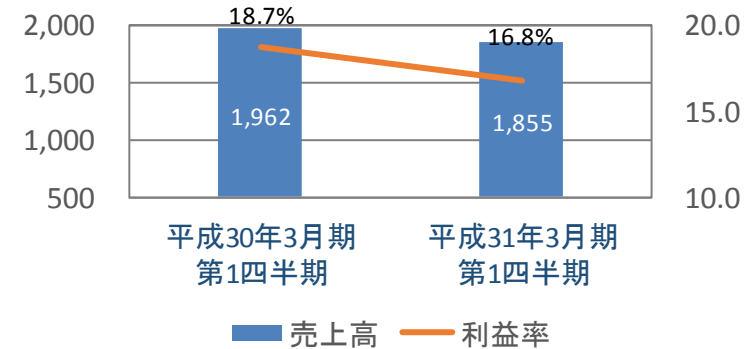
流通加工事業(貨物保管・物流加工・倉庫など)



国際事業(国際運送・国際利用運送
(フォワーディング)・通関など)



その他事業(不動産賃貸・商品販売・コンビニ・
ボウリングなど)



営業費用

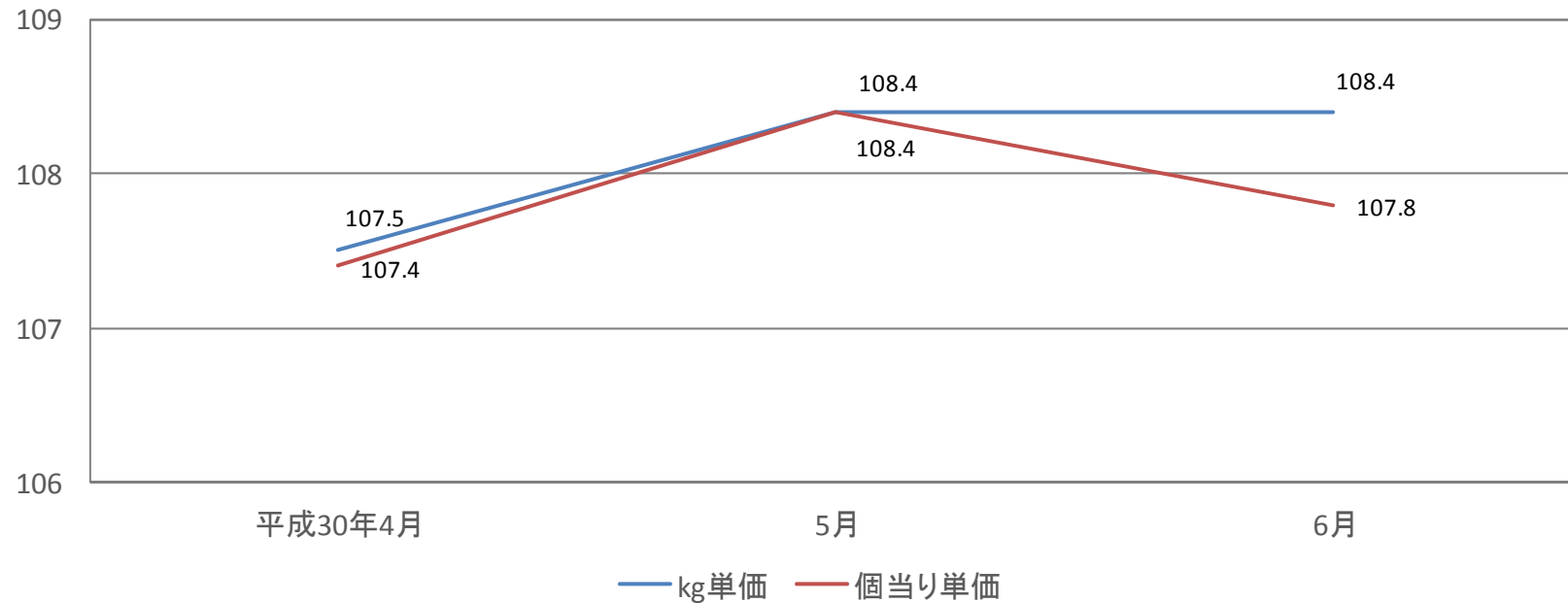
(単位:百万円/%)

項目	平成31年3月期 第1四半期	平成30年3月期 第1四半期	前年同期比
人件費	29,205	27,677	105.5
物件費	24,531	23,020	106.6
諸費	7,565	7,501	100.9
減価償却費	2,997	3,306	90.6
営業費用	64,300	61,506	104.5

人件費:給料手当の引き上げや輸送量の増加による外注人件費により増加
物件費:備車費は物量が増加したものの、業務の効率化により想定よりも抑制
諸費:取扱手数料が増加するものの、租税公課が減少

運賃是正

(前年同月比/単位: %)



	平成30年 4月	5月	6月	平成31年3月期 第1四半期
kg単価	107.5	108.4	108.4	108.1
個当り単価	107.4	108.4	107.8	107.9
輸送量 (ネットワーク)	102.6	103.2	97.1	100.9

● 運賃是正と顧客構造改革

輸送4要素

※ 数値は前期比(%)

	トンキロ単価	個当り単価	kg当り単価
小口荷物	99.1	104.3	102.9
商業小口	107.4	108.3	109.1
商業荷物	107.3	109.2	108.7
重厚長大	109.3	112.2	108.9
全体	106.8	107.9	108.1

運賃占有率

	平成31年第1 四半期	平成30年第1 四半期	前期比
小口	28.3	28.4	99.6%
商業小口	24.1	23.2	103.9%
商業荷物	22.3	22.2	100.5%
重厚長大	25.3	26.1	96.9%

重量占有率

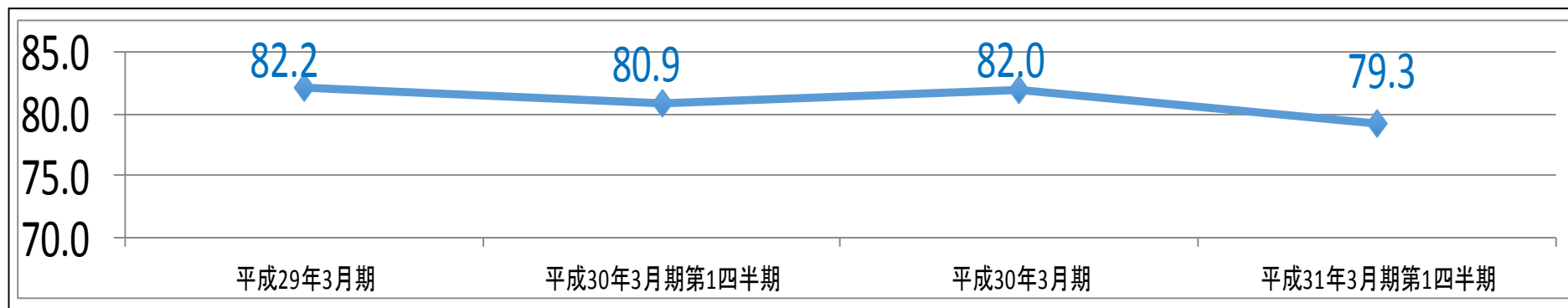
	平成31年第1 四半期	平成30年第1 四半期	前期比
小口	17.2	16.5	104.2%
商業小口	23.4	22.7	103.1%
商業荷物	27.4	27.5	99.6%
重厚長大	32.0	33.4	95.8%

➤ 新得意先マスタの導入 ➤ 不採算荷物の占有率の改善 ➤ 小口・商業小口の取扱い拡大

運行便積載率と自社化率の推移

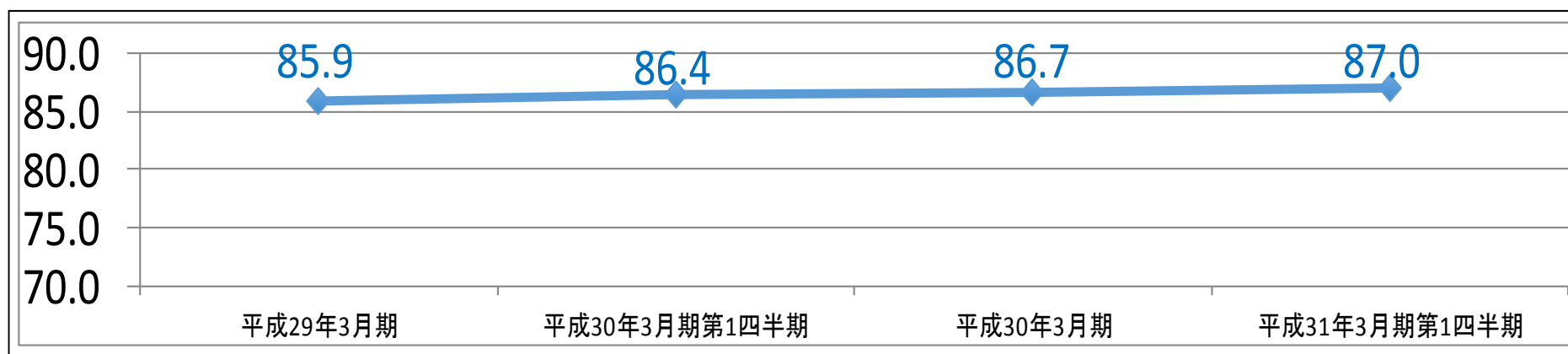
✓ 運行便積載率

(%)



✓ 運行便自社化率

(%)



平成31年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)

	平成31年 3月期予想	平成30年 3月期実績	前期比
売上高	276,500	267,799	103.2%
営業利益 (営業利益率)	17,100 (6.2)	14,726 (5.5)	116.1%
経常利益 (経常利益率)	18,300 (6.6)	16,119 (6.0)	113.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,200	10,664	114.4%